

母子の健康月間 リソースのご案内 (Maternal and Child Health Month)

< RI ページ > [*タイトルにリンクが設定されていますのでクリックしてリンク先ご参照下さい。](#)

➤ [母子の健康](#)

予防可能な原因で母と子どもが命を落とすことなどあってはならないと、私たちロータリー会員は考えます。すべての母子が質の高い医療を受けられるよう、そして、出産で命を落とす母親がいなくなり、子どもがすくすくと成長できるように、私たちは支援活動を行っています。

➤ [奉仕プロジェクトセンター](#)

奉仕プロジェクトセンターでは、ロータリークラブや地区が実施した様々な活動や計画中のプロジェクトの情報を掲載・閲覧することができます。

➤ [ロータリー行動グループ](#)

ロータリー行動グループは、クラブが地域社会を強化するための持続可能かつ効果的な奉仕プロジェクトを立案するのを支援します。プロジェクトの計画と実施に関してクラブに助言を与え、パートナーや資金、リソースを探す手助けをしてくれます。

➤ [ロータリー財団の専門家グループ](#)

ロータリー財団専門家グループ(Cadre)とは、ロータリー財団のグローバル補助金とプロジェクトのインパクト強化を支援するロータリー会員のネットワークです。ロータリーの[重点分野](#)や財務監査における専門知識とスキルを生かし、プロジェクトの立案や補助金の申請で会員を支援します。

➤ [パートナー](#)

より効果的で持続可能性の高いプロジェクトを計画するため、ロータリーのパートナーとクラブが協力することができます。このページではロータリーのパートナーとなっている団体を紹介しています。

< [ラーニングセンター](#) >

本月間に関連するコースもございますので、詳細は[ラーニングセンターコース一覧](#)をご確認ください。

< [各種資料](#) > 印刷物の販売、取り扱いは終了となっておりますので、電子ファイルをご活用ください。

➤ [ロータリーの重点分野](#)

各重点分野のプロジェクト計画に関するヒントをご紹介します。

💡 当分野でのグローバル補助金プロジェクトをお考えの方へ

≫ [重点分野の基本方針](#)

≫ [「母子の健康」グローバル補助金 授与のガイドライン](#)

< ウェブ特集記事 >

➤ [大規模プログラム補助金](#)

・2023 年度大規模プログラム補助金の受領者

[United to End Cervical Cancer in Egypt](#)(エジプトにおける子宮頸がん撲滅のための結束):このプログラムは、エジプトで子宮頸がんの症例を減らすことを目的に、子宮頸がんの認識向上と予防のための 4 年間のキャンペーンを実施します。本プログラムを通じて得られた実施の経験とデータは、エジプト政府による子宮頸がん撲滅に向けた証拠に基づく国家戦略に役立つものとなります。子宮頸がんは、最も予防可能ながんの一つとして知られています。

関連記事: [予防可能ながんから命を守る](#)

・2022 年度大規模プログラム補助金の受領者

[「Together for Healthy Families in Nigeria](#)(ナイジェリアでの家族の健康のための協力:母親と新生児の健康を守る)」は、同国の妊婦、母親、新生児のためのケアの質の向上および保健・医療に関する教育を通じて、母親と新生児の死亡率を低下させることを目指すものです。第 1860 地区(ドイツ)と第 9110 地区、第 9125 地区、第 9141 地区、第 9142 地区(ナイジェリア)、母子の健康のためのロータリー行動グループ、国と州の保健省、二つの医師会のパートナーシップによるもので、質の高いケア、妊娠計画に関する知識向上、死亡のサーベイランスと対応のために教育と研修を提供しています。

関連記事: [女性を守ることが変化をもたらすカギ](#)(日本語)

➤ [現場で活躍するスペシャリストたち](#)

デルマスさんのクラブがメキシコのオリエンテ・デ・トゥストラ・グティエレス・ロータリークラブと協同提唱したグローバル補助金プロジェクトでは、2019 年から数回にわたり、米国の職業研修チームがメキシコを訪問し、現地の医師、助産師、看護師、医学生に緊急産科ケアの技術を指導したほか、医療機器を提供しました。(2025 年 1 月、Rotary ニュース・特集記事ページより)

➤ [アフリカの致命的な病気と闘うプログラムが開始](#)

コンゴ民主共和国、モザンビーク、ナイジェリア、ザンビアにおける疾病対策を目的とした 3 年総額 3,000 万ドルのプログラム「ロータリー健康な地域社会チャレンジ」が正式に開始されました。(2024 年 12 月、Rotary ニュース・特集記事ページより)

➤ [初めての呼吸のために](#)

赤ちゃんの命を救ったのは、新生児蘇生に関するダラミーさんの知識、そして迅速な判断でした。この知識は、ロータリーのグローバル補助金プロジェクトによる Helping Babies Breathe 研修プログラムを通じて得られたものでした。(2024 年 7 月、Rotary ニュース・特集記事ページより)

➤ 愛情が支える活動

アブジャの 11 月、猛烈な太陽の下、友人の腕に寄りかかった妊娠中の女性が、中庭を横切ってレンガ造りの小屋に姿を消します。数分後、小屋の中から「いきんで、いきんで！」という声が聞こえてきました。数分が経過すると二人は再び姿を現しますが、今回は女性が友人が押す車椅子に座っています。もう一人の女性が、生まれたばかりの赤ちゃんを抱えて一緒に歩いています。(2024年3月、Rotary ニュース・特集記事ページより)

➤ 赤ちゃんの命を守るカンガルーケア

人間も動物も、親は子に対して深い愛情を持つもの。子育てについて言えば、人間が動物から学べることもあります。例えばカンガルーのお母さんは、赤ちゃんが成長するまでお腹の袋の中で育てますが、このカンガルー式子育ては、人間の子育てにもさまざまなメリットがあることがわかっています。(2023年 9 月、ロータリーボイスより)

➤ 使わないおむつと地域の課題がマッチング

「高知おむつバンク」とは、「子どものおむつ離れによって余った未開封の紙おむつを地元の乳児院である高知聖園ベビーホームに寄付した」というロータリアンの経験から発案されたシステムです。(2023 年 8 月、ロータリーボイスより)

➤ 安全な出産でホンジュラスの母子を守る

私たちのクラブは、現地のダンリ・ロータリークラブ、岡山県に本部を置く非営利法人 AMDA 社会開発機構 (AMDA-MINDS) と協力して、ホンジュラスのエル・パライス県で、新生児と妊産婦死亡率の改善を目的とする「El Paraiso Safe Childbirth Project (エル・パライスでの安全な出産プロジェクト)」を実施しました。
(2019 年 2 月、ロータリーボイスより)

■ Rotary ニュース・特集記事ページは» [こちら](#) ■ Rotary Voice ページ(日本語)は» [こちら](#)

< 映像資料 >

➤ ナイジェリアの家族の健康のための協力

「Together for Healthy Families in Nigeria(ナイジェリアの健康な家族のための協力)」は、ナイジェリア連邦保健省と協力して、リプロダクティブ・母子の健康のためのロータリー行動グループ(RMCH)、ドイツの第 1860 地区、ナイジェリアの第 9125 地区によって開始されました。[日本語字幕、1分 35 秒]

➤ 「ゼロ投与」の子どもたち

5 歳まで生きる子どもは、成人となる可能性が 2 倍となります。この理由からロータリーとパートナー団体は 40 年もの間、世界中にワクチンを届けてきました。[日本語、30 秒]

■ 利用規約は» [こちら](#)